THE WOMAN'S WEEKLY

毎週金曜日發行

第貳巻第三號

（大正四年十一月四日第三種郵便物認可
大正五年一月十四日発行）

婦人週報

主要目次

◎強者と弱者……小橋三四子
◎幼稚園と兒童……三名家
◎三宅龍子論◎禁酒の母
◎大隈首相夫人の煩ひ
◎米國の女工……鈴木文治
◎小説「何處へゆく」……松本雲舟
◎風俗改良團◎重ね着仕立方
◎エリオット◎慰安録
◎火の療法……薄田斬雲

定価一部四銭五厘

郵送料五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

まじめで平易で面白い畫雜誌

コドモ

見本申越次第送呈

編輯顧問
高島平三郎先生

家庭にも學校にも一番信用のある敎育的畫雜誌

□一冊十錢□郵稅五厘□六冊稅共五十八錢□十二冊同一圓十錢□良友は一冊に付郵稅一錢

東京小石川林町
コドモ社
電話番町六一八番
振替二七九六三番

幼年雜誌

良友

尋常小學程度の最も好い讀物

面目を一新せる二月號には三色版オフセット版石版印刷の美しき畫を加へ紙數を增し有益にして面白き讀物を滿載せり

最寄書店になくば本社へ御申込あれ

■最近の發明品■

◎姿を美しくする帶上げ止め（定價三十錢ヨリ）

生れつき姿の惡るい方でも帶を上手にしめると見違へる樣に恰好よくなります誠に婦人の姿は帶の形ち一つで御上品にも「しだら」なくもなりますが、さて帶を上手に締めると云ふ事も簡單の樣で中々六ヶ敷事で十中の八九は「おたいこ」が「だぶ」ついて見苦るしくなつて居ります之れはつまり帶上げが下がるからであります然るに本品を御使用遊ばさばどんなにしても帶上げの下がる事なく「おたいこ」の形ちも締めたまゝに「きちん」となつて常に後ろ姿が美くしく保たれます、のみならず帶上げを高く脊負ひ上げられますから一般に丈の低い日本婦人には帶から下が長く見えて肩、脊中、帶の調和が誠によく姿が「ほつそり」見えます、又衞生上本品をお用になれば帶上げで胸を締めつけないでも濟むから呼吸が自然で女子本來の呼吸（即ち胸式呼吸）を完全に營む事が出來ますつまり内臟（肺、心臟、胃等）の機能を十分に行ふ事が出來る理けであります、故に衞生上極めて理想的の品であります。

■販賣店■
三越呉服店
白木屋呉服店
松屋呉服店
松坂屋呉服店
大西白牡丹
小間物屋萬新商店
問屋富士喜商店
同 代理部店
本社

京都染物

御誂御好に應じ御古物染直しにても御新らしき品同樣美麗にいたし候
あらいはり、しみぬき、ゆのし、
右之通迅速を旨とし精々入念廉價に調進可仕候間多少に拘らず御用向被仰付度偏に奉願上候
宮内省初め女子大學校の御用を承り居候

東京市本郷區湯島新花町八番地（靈雲寺門前）
井筒屋支店
中村榮次郎

御注文の節は御一報被下候へば早速御伺可申候
電話下谷五六七四

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

目次

強者と弱者……………………小橋三四子
時事週評……………………
一人一評＝三宅龍子……………………安井哲子
幼稚園と兒童……………………
内ケ崎作三郎、岸本さし子……………………
大隈首相夫人の煩ひ……………………
米國の女工……………………法學士　鈴木文治
お化模樣……………………近藤浩一路
禁酒の母　亡き安藤夫人……………………
子供の智慧……………………
風俗改良團の事業（三）……………………斬雲生
サラドの作り方……………………手塚かね子
家庭小言……………………雲舟生
火の療法……………………澤田斬雲
重ね着仕立方の秘傳……………………坂井ふさ子
女流作家エリオット……………………
小說何處へゆく……………………松本雲舟
慰安錄　在米の青年へ……………………
時事……………………
編輯室より……………………

強者と弱者

小橋三四子

△首相夫人と女兒

昨年暮首相官邸の御大典祝賀の大夜會が催されたその翌日の歸るさ、圖らずも首相夫人の自動車に、可憐の女兒が轢かれて、遂に死に至つたと云ふ事が報道された時、都下の新聞紙中には、伯爵家の慰藉の極めて冷淡であつたなど、傳へたものもありました。然しその昔大隈伯が刺客の爆彈に襲はれた折、夫人は周章狼狽することなく、醫師が全身に及ぼす後日の禍を恐れて、片足の切斷を計つた時、夫人の返答の實に立派であつたのに力を得て、充分なる治療を施すことが出來、その爲めに再び大正の御代に陛下の御用に働らく伯の壽命を得ることが出來たといふのは有名な話であります。これ程の夫人が子供とは云へ一命を落させたその家に對して、決してあだ疎かの處置を取る筈はあるまいと、本社の更らに事實を探聞した結果は、果して別項記載の通りであります。

△仁慈と友愛

「昔ならばお天下樣の車の下に塡つたなど、云へば、その親迄の首は無いものを今日は却つて莫大なお見舞金を頂いたりして、有難い事だ」と近所の者等は語つて居るさうであります。「白金も黄金も玉も何せんに」と云ふ親心に變りは無く、子を失つた親の心は何物もこれを慰むる術はありますまいが、また一方誤りは何人も免れ難い所で、互に許し合はねばなりませぬ。昔ならば強者が誤つた場合は、その責めを弱者に歸して、却つてこれを虐げたものでありますが、今この隣人の言葉は治者と人民、強者と弱者の關係の今昔を語つて感深く聞かれます。今日の強者は權力に代ふるに、仁慈と友愛とを以て弱者を起たしめ、これと共に歩まんとする所に、眞の尊敬と悦服とを得るいで、この變遷に心付かず封建思想の夢を貪つて、無謀の權力を振ふ者は、遂に自らの位置をも保てなくなる折が參りませう。

△慈善と自己防衛

丁度一年斗り前、乞食少年の群れが、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

十五錢料りの釣の棒を盜まんが爲めに、某新聞社に放火して全燒を招き、數十萬圓の損失に陷らしめたと云ふ事を見て、貧民を救濟することは、慈善の爲めの斗りではなく、自己の保護の爲めにも強者の務むべきことであると痛切に感じた事がありました。勿論救濟の方法を誤つて、貧民を增長させてはなりませぬが、然し金持ちが一夜に千金を散らして、自己の快樂を貪つて敢へて怪しまぬ者が、救濟事業や公共事業に金を出し澁る例は少くはありませぬ。今回首相夫人が不慮の災禍を深く詫びて、出來得る限りの心を盡して、その家族を劬勞られた事は、眞に强者として、持つべきの態度であり、また同じ千金にしても所を得た遣ひ方と申さねばなりませぬ。

△「男だから」の語

男兒の教育も昔は家庭に於て只管「男だから」と無理をも通させ、暴力をも振はせて、所謂强がりに仕立てたものでありますが、かやうに育てられた者が、社會に立つた曉、却つて人心の歸服を買ふ事を得ず、失敗の生涯に終るに至らずは幸であります。今後の男子は、鋭敏なる自己反省と、深き同情とを以て、己れを制し、弱者を保護する紳士であつて初めて社會にも位置を得ることが出來、家庭生活も亦幸福に營むことが出來るのであります。世の母はこの邊に注意して、幼兒の教育に當られたいものであります。

時事週評

▲露國太公の御入京　歐州戰亂の起るまでは、日露の關係はあまり圓滑でなかつたのが、戰爭の起ると同時に精神的に握手するやうになりました。併し溯つて考へて見れば、卅七八年の戰役で兩國民が敵として相知つてから今日まで、露西亞文學の輸入が極めて盛んになつて、わが國民は能く露國の民情を解するやうになつたのが、今日の親交の原因となつたのでありませう。相隣れる兩國民が互に能く理解することは、世界歷史の上にどれだけ大なる影響を來すか解りません。斯る理解が現實せられたのが、今日の太公御入京であります。この露國皇帝の御名代宮が日本の風土に親しみ、日本の國情に通じて御歸りになることが尙益々兩國民を接近せしむるやうにならんことを望まれます。

▲村井氏の美擧　村井吉兵衞氏夫人逝去に就て、村井家では三萬圓を京都と東京の慈善事業や教育事業に寄附せられましたが、其の內別（時事面掲載）を見ましても、それだけの金で、餘程多くの事業を賑はす事が出來るやうに感ぜられます。慈善事業など、千圓か五百圓位の臨時收入があれば今まで仕やうと思つて出來ずにゐた事を容易くすることが出來るのであります。世の富豪が假令僅かの金でも、一家に吉事や不幸のある每に、斯る資金を出されんことを望みます。

▲新年の物故者　新年になつて新聞の黑ワクが殖へて來ました。本號に載せた「禁酒の母」安藤太郎氏夫人なども其の一人であります。陸軍の故參である高島革丙將軍も不幸の裡に逝かれました。將軍が不遇で終つたのは、組織的頭腦を缺いだためのやうに見受けられます。斯る傑物の失敗の跡が若い男女の參考となれば結構です。（一月十二日稿）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（一人一評）

三宅龍子

▲天下に似やつた夫婦は餘りない者である。あれほどの賢女だが、あんな主人を持つてゐてはとか、あれほど偉い人だが奥樣があれではなどと惜まれる者が多い世の中に、三宅雪嶺氏と花圃女史とは、何處から見ても似やつた夫婦といふ事が出來やう。二人共文筆に長じてゐられる點が似つかはしいのみならず、仙骨を帯びた夫と世話女房的な妻とが長短相補ふ點からいふても似つかはしい。

▲龍子さんは幕末名士の愛孃として豪奢な生活の中に養育された。それが貧しい哲學書生、然かも虫喰ひ頭の雪嶺氏を一見して、これこそわが夫なりと直覺して榮華を誘ふ有ゆる他の緣談を斷はられたのはいかにも女一代の見識と讃めて差支へない。男でも女でも恁ういふ場合には兎角迷ふものである。けれども龍子さんには尠しの迷ひもなかつたらしい。「自分は小さい時分から三宅といふ姓の人に嫁するやうな氣がしてゐました」とは龍子さんの御述懐であるさうだが、三宅といふ姓の人でも、虫喰ひ頭でない者もあらうにと思はれないではない。

▲花嫁の龍子さんが先づ出遇つたのは、借金取りであつた。けれども龍子さんは生れながらにして借金取りを逐ひ拂ふ天才を有する者の如く、これらの借金取りを悉く逐ひ拂はれた。それ以來數十年の間清貧を甘しとして今日に至られた。「三宅に、靜かな誰にも妨げられぬ書齋を造つてやりたい。これが私の一生の願ひですが、未だに遂げることが出來ない」と其の龍子さんの御言葉を聽く者誰れか其の主人想ひの衷情に敬意を拂はぬ者があらう。靜かな書齋がなくとも、恁ういふ殊勝な心掛の奥樣を有する雪嶺先生は實に幸福な方である。

▲この夫妻は最早二人の愛孃を他に嫁さしむる程に、結婚の歳月を經てゐるが、今だに密月のやうな樂しい生活を續けてゐられる。年は老るとも、常に若々しい情愛を以て相補け相慰むる所、いかにも美しい。同じ家根の下に住んで脊中合はせでゐる夫婦が珍らしくない世の中に、雪嶺氏の御家ばかりは、和風春のやうである。

▲嘗て龍子さんは記者に向ひて、「私はどんな事にでも趣味があります、裏長屋のおかみさん達の井戸側會議の仲間入りをしても面白いと思ひます。食物でも、これが嫌いといふものがありません、なんでもいたゞきます」と言はれた事があるが、多藝多才、いかなる事にも興味を有するほどに知情意が圓滿に發達した婦人らしい。同情心に深く、事物の奥底に達せざれば止まざる眼光を持つてゐられる。殊に極めて美しい聲を持つてゐられる。龍子さんの數へ子が先生の聲を聽かんがために、其の後を追ひかけて歩いたといふやうな話もある程である。煥發する才氣を有する世話女房なればこそ、其の家庭を日々に新らたならしむることが出來るのであらう。（くも

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

幼稚園と兒童

兒童を入園させるに就て起る種々な問題

まだ日本の幼稚園といふものは一般から申して不完全なものであります。其故幼稚園に子供を入れなくとも善いといふ考を持つてゐる兩親も多くあります。又幼稚園とは大體どういふものか知らない兩親もありませう。其故茲に入園年齡に達した子供を持つてゐる兩親のために參考となるべき識者の意見を掲げました。

幼稚園の本質

女高師附屬幼稚園主事 安井哲子

△愉快な共同生活

幼稚園は如何なる事を爲しつゝあるか、即ち幼稚園の本體を知らずして、兒童を幼稚園に入るゝの可否を云々するは無意義であると思ひます。さらば幼稚園は如何なる職分を有つてゐるかと申せば、兒童が滿四才位に達すると、他の兒童と共に相互的な生活をしやうとしますから、此傾向を適當に導いて愉快なる共同生活をなさしめんとする事が其一であり、又小學校の如く智識を詰込む樣な教育はいたさぬが、愉快に遊ぶ間に、盛んなる兒童の好奇心、智識慾を滿足させる樣に、適當な設備方法を以て、之を指導するにあるのであります。

△家庭と幼稚園

然るに家庭に於ては、如何に完全な富裕な家庭でも、先づ兒童の相互的共同的生活を十分に滿足させる事が六ケ敷くありますし、母親の生活全部が子供の爲めに存するものでもないから、母が常に子供の友となつて遊び其心身の傾向を觀察して之を適當に導く事も六ケ敷い事であり、且つ又家屋の構造、庭園の模樣など子供本位でない爲めと、母親の觀察眼が精密正確に働かぬ事や、玩具の撰擇等も適當に行はれませんから、幼稚園で行はれてゐる樣な適當な設備方法を望む事も六ケ敷いと思ひます。かやうな譯で幼稚園には其れ自身の目的があるのですから、如何なる家庭の兒童でも入つて惡いと云ふ事はないと思ふのであります。若し適當な幼稚園へ通はせるに不便な所の家庭であるならば、少數の家庭が連絡をとつて、各々の家の子供を順番に一つの家に集めて共に愉快に遊ばせる等の事もよいでせう。

四

△秩序ある習慣を作る

ある人は幼稚園に入れると小賢しくなつて、身體の方が十分に發達しないから困ると云ふ樣な事を申しますが、幼稚園は小學校の如く學科を敎へるのではなく、何んでも彼でも目に觸るもの耳に入るものを取入れんとする鋭敏なる兒童の感覺に對し、適當なものを觸れしめ聞か

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しめて、愉快に遊ぶ間に精神上肉體上一定の秩序ある習慣を作らせると云ふ樣に導いてゐるので、兒童の自然な性情にさからつてまで、智慧を授けんとするものではありませんから、幼稚園に入つたが故に身體が弱くなると云ふ如うな事はないと思ひます。實際一般には幼稚園に入園後の方が健康を増進して居るのであります。

私の家庭は幼稚園

早稲田大學教授　内ケ崎作三郎

△子供の想像力と破壞力

私の家には四男二女がありまして、家庭そのものが幼稚園のやうですから、只今の處では一人も出しては居りません。尤も初めの二人ばかりは出しましたが、病氣を傳染させられたりしたものですから暫らくして止めさせてしまひました。一体子供には非常に強い想像力と破壞力とがあるものですが、時としては破壞力の方が想像力を壓倒することがあります。こんな時に幼稚園に行つて居る子供ですと保姆が比較的早くそれを見出して呉れる事もありますし、又西洋人に比して感情を表現することが少ない日本人は、幼小の時から多數の中で自由に自分の感情を表現するやうな習慣を養ふ爲めにはいゝでせう。而し人手の多い家庭で少し兩親が注意してやることの出來る處では強いて幼稚園に出す必要はないと思ひます。

△忙がしい家庭なら

けれども兄弟のない一人子とか或は夫婦共稼ぎの家庭とか、或は商賈屋の非常に忙がしい家庭など、どうしても子供を親が注意して養育する事の出來無い家庭なら、少しも異議はありません。伯林あたりの幼稚園等は殆ど、かういふ家庭の子供の爲めに建設せられて居るのです。東京でも二葉幼稚園とか、女子大學托兒所のやうな主旨によつて、設けられて居るものは非常に必要だと思ひますが、相當の家庭で兄弟もあり、人手もあつて子供を充分養育することの出來るなら幼稚園に出す必要は全く無いと思ひます。

△子供は自然の儘に

自分の經驗によりますと、幼稚園に出しました子供も出さなかつた子供も、小學校に入つてからの學科の成績、其の他の精神狀態等大差ありません。尙ほ私は子供は成る可く子供らしく、都會の臭ひをつけないやうに育て度いと思つて居ます。こんな處に引き込みましたのも、一つは其の爲めです。只今畑になつて居ます百五十坪ばかりの地面が裏にありますが、それを運動場にあて、毎日遊ばせて居ります。子供の玩具等もそんなに澤山備へつける必要もありますまいから、出來るだけ家庭で子供の性質、能力等に注意しながら育てる事が出來ましたらば、最も理想的な幼稚園となることが出來るだらうと思ひます。

五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

安全な教育法

能武太氏夫人　岸本さし子

△惡い癖がつく

五人の子供の中、四人迄は皆幼稚園のお世話になつて居るのでございます。初め長男を育てます時には、學齢に達しますまで位ゐの教育は、自分でやつて見たいと云ふ考へがありましたもので、幼稚園に入園出來る年齢に達しましても、其の運びをいたしませんでした。丁度五歳の時、主人が病氣を致しましたから悄く海濱に一家を擧げて轉地しました。所が今迄何の心配もありませんでした子供が、土地の子供と遊ぶやうになりましてからは、色々の惡い事を見習つて、中々それを一々改めさせる事も出來ませんし、自由に遊び歩く子供をさう注意して居ることも困難になつて參りましたので、町のはづれにある或る教會の附屬幼稚園のやうな處に入園させました。それから以後は、友達もよくなりますし、惡い遊びも致しませんし、大層結果がよろしう御坐いました。それからは皆幼稚園に入ることが、安全の教育法の一つでもあると存じましたものですから、續いて入れて居ります。

△子供のお友達

長男を除くの外、三人とも女子師範の附屬幼稚園に入れて居りますが、一體に地味で行きとゞいてそして丁度家庭の主義とよく一致して居りますから、何の心配もなく出して居ります。また姆姆の方も非常に親切にして下さいますから、子供との間が溫かで情が濃やかになつて、上の女兒等はまるで幼稚園を家庭の樣にして、學校の歸りによく寄つては遊んで參りますことなどもございます。また近所と一寸離れて居ります私共のやうな家庭では、親戚の子供か御懇意の方の子供さんかでなければ日曜學校のお友達位ゐより外には遊び相手がありませんでしたが、幼稚園の友達を得て、子供の爲めに幸福だと存じます。

△子供の力に應じて

よく幼稚園に出しますと、子供が早熟するといふ樣な事をおつしやる方もありますが、只今の私共で通はせて居ります幼稚園では、そんな事はあまりありませんやうです。尤も長男が參りました所では、細工物等に餘程先生の手が入つて、子供に似つかないやうな立派なものを作つて持つて參りましたこともありましたが、只今の處では子供の力以上無理に教へるといふ事を致しませんで、自然にまかせて導いて下さいますから、子供らしいと云ふ美點がそがれます樣な事はありません。それに知らず〳〵の間に歴史的の知識、又廣い趣味も養はれますからよろしうございます。

△選拔試驗の影響

只一つ幼稚園につきまして疑問に思はれます點は、選拔試驗を行ふ事です。入ることの出來なかつた子供に少しでも精神上に惡い影響を與へるやうな事があるならば、何とかして全體を入る事が出來るやうに工夫して欲しいと思ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

米國の女工

法學士 鈴木文治

△尊敬すべき米國女工

私は、米國加州に於ける勞働大會に出席する爲め、昨年六月橫濱を出帆し、五ケ月間彼地に滯在して、今年一月四日歸朝しましたが、其間に親しく彼地の勞働者の狀態を視察して、最も痛切に感じたのは、米國の婦人勞働者が、吾日本の女工と比べて、其品格が高く、常識が發達し、趣味が高尚で、雲泥の差があると云ふ事であります。吾國では一口に「女工」と卑下される婦人勞働者が、男子と同等の權威を以て勞働大會に出席し、堂々たる議論を鬪はせ、時には男子をヘコマス位の事は珍らしくはありません。此の大會に出席した二三の女工から、日本の女子勞働者の現狀は如何と問はれた時に私は全く赤面せずにはゐられませんでした。殊に、加州ロスアンゼルスにて社會保險委員として、主に勞働者の疾病、災疫、老癈、失業を保險救濟するもの、委員五名が知事に依つて任命された時、中に女工上りの勞働組合の一領袖があつた事には、少からず敬意を表されたのであります。

△最低賃金を規定

然らば米國の婦人勞働者は如何なる生活を爲してゐるかと申せば、彼地では中流以下の娘は、小學校八年間の教育を受けると直ぐ、若しくは一ケ年位速記術とタイプライターを修得して、商店會社役所等に雇はれたり、工場に働きに出ます。女事務員は最初一日一弗位、商店會社の簿記係、賣子等も初めは一日一弗位のもので、鑵詰工場や婦人衣服裁縫工場に雇はれるもの最も多く、彼等のうちには三弗四弗五弗位の日給を得るものも尠くありません。そして何れの會社商店工場役所に到るも、男子より多くの婦人を見出すのであります。けれども日給一弗と云へば日本の二十五錢か三十錢位に相等する最も低廉なる給料で、僅に女一人の生活費に不足せぬ位の事故、日本にもある如く、若い婦人の虛榮心から、餘分の金を得んと、道ならぬ事を爲すに至る者もあると云ふ事です。既にシカゴでは、檢事が雇主一同を呼んで、雇人へ與へる給料が少ないから、かゝる結果を見るのだから、勞働賃金を引上げよと申渡し、之についての一般的運動も起つて遂に二割方勞働賃金が昇つたと云ふ話もあります。また加州の如きは婦人には一日八時間以上働かせてはならぬと云ふ法令があつて、彼等を虐使させぬ樣な保護が行はれてゐます。

△生活の度合も高い

其氣品の高い事は日本の女工とは比べられず、彼等の中には金緣の鼻眼鏡をかけて働いてゐるものさへ見出されるのであります。一般の教育の程度は日本の中流以下に比べて段違ひで、常識がよく發達し、總べての物事に對して相等の意見を持つてゐます。これ等は一つには米國

七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が婦人を保護する國柄で、働く間には讀書、外出、旅行等の機會を得る事多く、日曜には敎會に赴くなど、種々な社交以外の團體的訓練を受け、演說を聞き新聞雜誌を讀む事を非常に樂しみとしてゐるからでありませう。また彼地の婦人は一般に音樂趣味が豊かで、舞踊も盛んに樂しまれて居りますが、大抵の勞働者の家庭でも、其客間にピアノ一臺位無いものは殆んどありません。勿論之は三弗か五弗位の月賦で五年も七年もかゝつて購はれるものですが、妻君がピアノを奏けば主人が和して歌ふと云ふ調子で、却々趣味ある美しいものでした。

△慘澹たる日本の女工

勿論アメリカにも暗黑面がありませう。けれども私は今度見聞して來た處から日本の中流以下の婦人がもつと〳〵覺醒して貰はねばならぬと感ずる者であります。日本には九十萬の職工がある中、女工が五十萬あり、國產上婦人の爲しつゝある努力は大いなるものであるに拘らず、今日女工の虐待されてゐる事は實に慘澹たるものがあります。即ち每年八萬に餘る女工は死亡若くは病弱となりつゝあるのです。かゝる例は世界の何處にも無い事で、人道上、國民保健上、一日も早く改良救濟に努めなければならぬ事であると思ひます。日本の所謂新らしい女は、性の解放、男女同權を叫んでゐるが、刻下の日本婦人の急務は彼の公娼を解放する事と、工業の犧牲となりつゝある五十萬の女工の救濟の二大問題でありませう。敎育ある新らしい婦人の中から、此二方面に於ける同性者を救はんとするもの丶多數出で來らん事を切望されるのであります。

八

□お化模樣□

裾模樣がだん〳〵上部に移り胸模樣となり肩模樣と變つて今にも脊模樣など美人ならざる人に最も喜ばれさうなものが一大勢力を占むるやうな傾向を示してをります。さて此の裾模樣の變遷に付いて一寸考へて見ましやうなら昔の婦人は座つた時など俯向勝ちに量の多い髮容(高島田丸髷など)に依りて胸のあたりを隱すやうにするから胸部の裝飾は自然等閑に附せられ其代り袖や裾などに一杯に思ひきり露はすやうに捌いて居りますからそこで裾模樣の必要が當然起つたものと思はれます又(第二圖)その內輪式の步行振を以て下半身を細く輕く見せやうとした事から釣合上裝飾の必要を認めこゝに即ち裾模樣が起つた譯でありましやう、然るに近代の婦人になりますと俯向勝に仰向勝に變り、高島田に輕快な束髮に移つて、立つた時も座つた時も胸の邊に隱されず露骨に(第三圖)見えるやうになり今迄のまゝでは上半身がいかにも物足りなく淋しく感ぜられて此所に胸模樣が起り肩模樣が流行する事になりました、そして又一方近代の婦人は座るより卓に向ふ場合が多くなり下半身の裝飾は不必要に感ぜられて來て上半身の裝飾に全力を集中するやうになりました、だから次第〳〵に忘れられて行き裾の部分は益々淋しく

なつて幽靈の姿を見るやうな感を起させるやうになりましたで私は此等の胸模樣なぞの類なるお化模樣と名づけた次第であります。

・　＊　＊　＊

(澁　一　路)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大隈首相夫人の煩ひ

自動車の犧牲となれる亡き少女の靈を想ふて

△病に親しむ夫人

大隈首相夫人綾子の君には、去年の師走の中頃より、兎角御氣色優れられず、人々の壽ぎ祝ふ新年の今日此頃さへ、深く早稻田の邸内に引籠りて、趨賀の客に接せらるゝ事も稀れです。日頃、あまり病に親しまれぬ伯夫人が、かくも長く御不快でゐられるのは、何うした事であらうと、夫人の平常を知るものは、不思議に思はぬでもない。けれども、夫人の乘れる自動車が、舊臘十一日首相官邸大夜會の翌十二日の事、四谷片町に於て、同町の煎餅屋奈良久太郎の次女ふくと云ふ六才の少女を轢き、其少女は遂に生ひ先長き此の世を棄てゝ、暗の旅路に上つたと云ふ事あつて以來、伯夫人がいたく心を惱まされてゐられる事は事實です。當時反對黨の機關紙は、此の椿事を種にして何や彼や伯夫人を強ゆる記事を掲げたので、一部の人々からは、伯夫人は慈悲の心なき人であるかの如く思はるゝに至りました。かゝる世の中の噂を耳にするにつけ、亡き少女と其遺族を思ふにつけ、止むを得ぬ事、返らぬ事とは云ひ乍ら、伯夫人が思ひ煩はれるは宜なりと首肯かれます。

△千兩箱と親孝行

けれども、過ぐる昔、大隈伯が兇漢の爆彈に片足をもぎ取られた時、何人も讃歎した程立派な處置をとつた彼の綾子夫人が、たとへ名もなき煎餅屋の娘だとて其命を亡くさせて、何んで無慈悲でゐられやう。夫人は其後被害娘の家族に如何なる弔慰の方法をとつたであらうか。被害家族の附近に住む床屋の主人は恁う云つてゐる『あの日直ぐ、大隈さんのお醫者さんと家令みたいな人が來たやうでした。葬式の時にも立派なお花を贈られたばかりでなく、伯のお使が二人參列したた程で、子供の葬式としちや立派なものでした。――何んでも大隈さんの奧さんからお金を千百圓とか貰つたさうです。だから、あの娘も大の親孝行者だと、此邊では大評判です。實際、今時、親に千兩箱一つ殘して死ぬ樣なものは一人も半分もありやしませんからね。全く不幸中の幸ですよ。あれで、若し大八車の馬力にでも轢殺されたとしたらどうでせう。五兩が三兩も六ケしいでせう。――矢張り大隈さんは物の判る方ですよ――』と意想外に評判がよい。

△少女の靈を慰める法

また、近所の壽司屋の婆さんは『昔なら將軍樣のお車の前を通つたんだから、死んだ子供ばかりでなく、親達だつてごうされるか判りませんや。それが今は有りがたいこつです。あれ丈のお金を呉れたばかりでなく、色々心配されるなんて全く有りがたいことですね』。

かゝる巷の評判はさて置き、伯夫人の此の頃の想ひ煩ひが御自身の靈にも及び其の人生觀を一層高くして宗教心を培養するやうになつたら、自動車の犧牲となれる少女の亡き靈を慰めるに足りませう

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

禁酒の母

亡き安藤夫人の清き其の生涯

△愛慕される人格

前布哇の總領事で、日本の禁酒運動の頭領たる安藤太郎氏の夫人文子の君は今年元旦未明に靜かに天國の人となられました。夫人は嘉永五年七月廿日、甲州市川に生れ、父君は代官荒井清兵衛氏と申されました。明治四年安藤氏に嫁がれました。夫人の姉君は故田邊蓮舟翁の配で、三宅花圃女史の母君に當られます。過る八日銀座會館の追悼會に一場の演説を試みられた三宅雪嶺博士は「私の妻からは始終叔母さんに當る文子夫人の事を聞かされて居りました」と申さるゝにつけても、花圃女史に慕はれた文子夫人の人柄は想像するに難くはありませぬ。その性格の特徴は、默つて人の眞情を掬み取り、限りなき好意を注ぐといふ所にあつたさうで、一と度夫人に接した者は何人も永く忘るゝ事が出來なかつたさうです。夫人は至つて多藝の方で、繪を善くし、琴もピヤノも堪能でありました。また晩年禁酒運動の本部に、事務服を纏ふて、鋭意事務を執る夫人の姿を見なかつた日はないと申すのを見れば、事務の才能にも秀でゝ居られたことゝ思はれます。然しこれ等は夫人の生涯を飾る枝葉の事で、其の裏に包まれた美はしい信仰こそは、夫人の生涯を尊く價値づけたものと申されます。

△夫人の英断

明治十九年安藤氏が布哇總領事を拜命されました時、夫人も亦彼の地に赴かれました。若くして才幹に富める安藤氏は、性豪放に、大酒をあほつては、常に夫人を苦しめて居られました。其頃メソヂストの牧師美山貫一氏が布哇に傳道してゐられましたが、總領事夫妻はその熱心なる導きに降服し、或るうらゝかなる日曜に、信仰厚き内外人の會衆の前に受洗されたのでありました。既にキリストに従つた者は、凡ての悪を捨てなければならぬ、夫人は以前に倍して安藤氏の飲酒の弊を思ひ煩ひ、氏も亦屢々禁酒を思ひ立たれましたが、いつも脆くもその契ひを破るのでした。時の天長節に榎本武揚氏は、安藤氏の好めるものと知つて、正宗の樽を遙々日本から送り越されました。夫人は其の處置に窮して美山牧師に相談されますと、『毒と思ふものを人に遣る事もよくありますまい』との言葉に力を得て、夫人は断然意を決して、正宗の樽を裏庭に運んで、遂に鏡を抜いて終ひました。この英断を聞かれた安藤氏は、大に心を打たれ、この時より再び酒杯を手にせぬ決心をせられたのであります。日本の禁酒運動は實にこの一事に胚胎したと申しても宜しいので、榎本氏の好意は、基督教の精神に潔められて、思はざる美果を結んだものであります。

△隠れたる其の働き

布哇に於ける安藤夫人は實に内外人の渇仰の的となりました。蒲柳の質に加ふるに謙譲のその性格は、はでやかな活動

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を常に避けて居られましたが、人知れず馬車を驅つて、移民病院を見舞ひ、花束を携へて枕邊に懇ろなる言葉を交すのを常としましたが、當時移民等は總領事夫人の親しく見舞を受くるなどは、天使の降臨のやうに有難く思つた處でありました。追悼會の日ハリス監督は布哇に於ける凡ての美はしい働らきは、安藤總領事夫妻の力によつて始まつたのであると申されましたのも過言ではありますまい。

△夫を勵ます

二十二年無事任務を果して歸朝されて以來は、安藤氏は全く官界に望みを絶ち、日本禁酒會を組織してその會長となり、家をも財をも名譽をも犧牲にして禁酒の主義を宣傳して居られます。昔の同僚が政治外交界に雄飛するのを見て、時に髀肉の嘆を洩らさるゝ事もないではありませんが、夫人は常に氏を勵まし、慰め、神と人との爲めに禁酒事業のいかに大きいものであるかを思はせて、終に今日に至りました。夫人は嘗て壇上に立つて禁酒演説をされませんでしたが、自ら筆を執つて繪葉書を作り、之れを米國に贈つて其の禁酒運動を助けたり、又この人を導かうと思へば、常に病ひ勝ちな多忙な身をも顧みず、月少くとも三回づゝ、懇ろなる手紙を認めて十年に亘つて倦まれませんでした。かゝる導きを受けた一人は、夫人の永眠の前日、その枕邊に悔い改めて受洗したと申します。

△密室の祈り

夫人のこの萎まぬ精神は何處に養はれたかと申せば、密室の祈りにあつたさうであります。いかに事務が輻輳して居る朝でも、聖書を讀み、祈禱しなければ、決して事務に手を付けられませんでした。同家に居る事務員等は、いかな夫人でも今日計りはこの忙しい事務を先づ取らるゝであらうと思ふが、その室に至れば夫人は常と變りなく聖書を讀んで居らるゝのに恐縮して、わが部屋に引返したこともあるさうです。山室軍平氏が夫人を評して、日本固有の典型なる貞婦烈婦の精神に基督教の洗禮を授けて凛乎たる信仰を養つた貴い生涯と申されましたのは、誠に適評であると思はれます。

安藤氏夫妻は不幸にして子女を持たれませんでしたが、其の捧げられた生涯からは、永遠に亘つて多くの同主義に生くる子孫が、日に月に増し加はつて止まぬ事で、これは國家の爲めいかばかり喜ばしい事であるか解りませぬ。

子供の智慧

蜆を播く

吉春さん（六歳）はお庭の土を掘つて、なにやら播きました。お母さんにねだつて、肥料をしてくれと頻りに申しますので、お母さんは吉春さんの望み通りにしてやりました。毎朝吉春さんは播いた所を眺めてゐるのですが、一向なにも芽を出しません。お母さんは不審がつて、「お前なにを播いたの」と問ねると、吉春さんは、「蜆を播いたの」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

風俗改良團の事業（三）

△夫婦共稼ぎ主義

御亭主が洋服を着てステッキを提げて出て行くと、細君、亦堂々たる奥樣氣質になり濟まして、活計の爲めに勞する事を甚だしい恥辱であるが如くに思ふ。毎月百圓以下の生活をして居る家庭に於て細君が徒手遊食と云ふ事は一種の罪惡です。そして魚屋、八百屋を攫まへて、如何はしい浮世話しに品格の下るも知らずに居る。之は大正の時代には間違つた處世法です。夫婦共稼ぎ主義でなくては今後の靑年は結婚を恐れる、風俗が一層惡くなるばかりです。女が奴隷たる事を脱せんとせば、先づ自活の道を覺え、夫婦共稼ぎ主義の家庭を造る、之が最も安全な方法で、道德的で、國家繁榮の根本です、恥づべきを恥ぢすして恥づべからざるを恥する樣では一等國の人民たる資格がありません、私は夫婦共稼ぎを公認の處世法と定めたい。

△國産の食糧を取寄せる

之は私が一ト歳九十九里の海岸に生活した時つくづく感じたのです、濱で鯛が一貫目一圓八十錢と云ふ時、東京魚河岸問屋の相場は八圓です、夫れが市中小賣魚店の手を經て人の口に入る間には十圓になるでせう。一圓八十錢の鯛一貫目が東京へ運で一個人の手に入る迄の賃金は廿錢位です、二圓で食へるものを十圓に買ふ、何んたる馬鹿氣た事でせう、其他野菜類とても同じ事です、東京に住む大半は江戸ッ子の所謂田舍者です、地方人です、併し東京に住む事長からず、經驗が乏しいから知らずに居るのです。一事は萬事、山手の所謂田舍者諸君一たび郷里から稍や堪久性の食品を取寄せて御覽なさい、運賃をかけても安く付いて美味い事確かです、何の爲めか知らぬが東京の野菜は全國に比類なく不味いもので、同じ値に付いても美味いのを食ふだけも得です、此點に就ては、私自身の經驗を他日別に詳記しますが、兎に角一度お試しになつて、夫れを此の誌上に發表して頂きたいです。但し九州の端や北海道の奥なら或は運賃負けするかも知れません、此點も研究を要します。

△自ら流行の中心たれ

日本人の流行は賣女が中心です此頃は藝者以上に上品なものとして女優が流行の魁になる傾きもありますが、女優も賣り物です、人身賣買、節操賣買の本尊が流行の中心になるから凡て甚だしく非實用的で虚榮一點張りで下品になります淑女良妻の手本にはならないのです。但だ長い因襲から其の奴隷的境遇に滿足する良家の女も、節操賣買者の風俗を見習ふ事になるのは是非もない次第ながら新時代の教育を受ける女は自らを流行の中心にする氣位がなくてはいけません店へ行つて「之が今年の流行です」と云へば、喜んで之を買ふ、之れでは、工場

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の職工の當てがい扶持に滿足して居る次第です、自ら自分に合ふものを見立て、飾りと體裁と實用と品位を適宜に按排したものを流行させる事が、女の第一の誇りでせう。日本の婦女子は悉く遊女式になる事は考へものです。新しき女よ起てよとでも言いたくなります。

△錢湯と寒暖計

私は斯種寒暖計が製造され得るか否かを確めては居ませんが、女湯の改良問題の尻馬に乘つて最後に此の一案を提供します、私は熱湯は大嫌いですから、三尺大の寒暖計を設へて警視廳規定の溫度に止める事が出來たら溫湯黨萬歳だらうと思ふのです。熱湯を好む人は心臟や腦を惡くし、中風系統もないのに老後血管破裂を起して中風の樣な病人となつたりします。熱湯の有害は通論です、怪しからぬ江戸ッ子と云ふ古ぼけた人物が、無性に熱湯を自慢する、一人の熱湯好きの爲めに九人の溫湯好きが迷惑する。こんな愚かしい事は一日も早く改良したいのです。之は湯屋改良問題の重要事項として研究なしたいと思ひます。

△團體の力で實行

以上改良案を十一條並べ立てゝ見ましたが、之は當然思ひ付いた丈けの箇條で此他改良すべき事は無數にあると思ひます。唯だ右に擧げた中の二三でも之を實行し得られたら、其をきつかけに、他は推して行けるでせう。之を實行するに於て第一に必要な事は、團體の力だと云ふのです、人を賴りにする樣で、意地がない話に聞えますが、社會の事業は團體の力で行はるべきものです。事の成功を期するのと、個人の獨立精神を發揮するのとは違ひます。一の風潮を作り改良案を實行しやうと云ふのにはどうしても團體の力に待たなければなりません。誌友仲間で、團體を作り先づ最も行ひ易いのから實行し、そして其の經過を雜誌に發表して、互に啓發し援助し遂に能く之を大成すると云ふ順序になるのです。就ては大方誌友諸君の贊助協力を仰ぎたいのです、其中、社內同人間で着々實行に取かゝるつもりです。（[illegible]）

サラダの造り方

手塚かね子

材料　ポテトー、落花生、ビーツ、銀杏、少々

ポテトーの皮をむいて、丸のまゝ茹で後に一分位の輪切に切ります。ビーツも皮のまゝ三十分位お茹でゝ皮をむいて極薄く切り、落花生は皮を去つて細かにきざみます。銀杏は厚皮を取つて後熱湯に入れて、薄皮を取つて前のものと一所にマヨネソースで交ぜます。

△マヨ子ソースの造り方

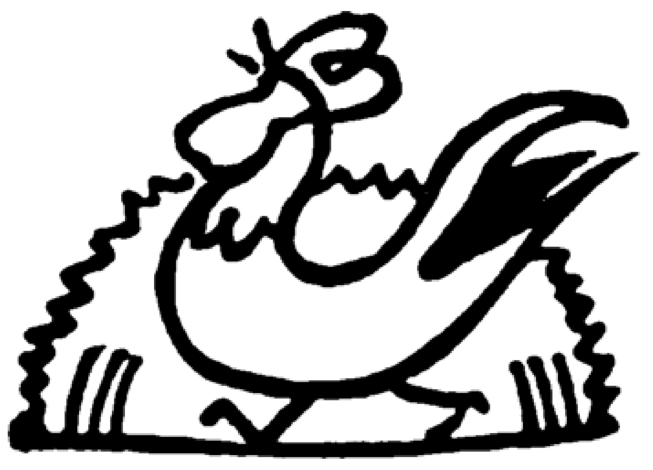
材料、鹽小匙一杯、カラシ、胡椒小匙1/5、水一杯、玉子黄味一個、サラダ油四勺、酢二勺、

鹽と辛と胡椒とをよく交ぜ、これに黄味を入れて更によく交ぜましたらば、サラダ油を入れます。こつてり致しました處で酢を加へます。

家庭小言

▲母の病のために、乳飲む能はざる兒の父と共に寝て、「かゝちやん」の乳にあまいつ一と繰返しつゝ、夜半泣いて眠らざるはいぢらしき限りなり、二夜目には、余程聽きわけて「かゝちやん、キイ〳〵がなはつたら、乳ちやうだい」と云ふ。母が「はい」と答ふれば「ハイつて」と繰返して嬉しげに眠りぬ。乳離れの憐れさは、人間の始祖がエデンの樂園を追はれたるに等しからん。（雲舟生）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



火の療治

（余が養生法のつゞき）

斬雲生

▲所謂お灸にはあらず

私が云ふ火の療治とは所謂お灸とは違ひます、私が親しく經驗して無上に難有く感じた療治法です、私が朝鮮から歸る時、先年物故した大岡力氏（大岡育造氏の弟）が私に紹介して呉れた一人の漢法醫があつたのです。大岡氏曰く「赤坂の表町に居る六十餘の翁さんで火力療法をやるのがある、普通のお灸と違つて決して熱くて困る事はない、私の腦も、小便の詰るのも見事に能く治つた今では腹が下つても風を引いても一家皆な其人の火の療法を受ける人が私の知人にはかりも大分ある、東京へ歸つたら行つて見玉へ」と、其時統監であつた曾根氏も其の翁さんの火力療法の奇效を賞讃して居ると云ふ話であつた。

▲太いもぐさ二本

私は東京へ歸つて間もなく赤坂表町の其翁さんを訪ねて見た。小さい茅家へ入つて居る、白髮の大きな體軀で、脫俗の相あり、わかりの好い話振りで、目白の雲照律師を信奉して居るらしい、暇さへあれば、眞言秘密經を唱へて居る。私は痼疾の胃病の治療を賴んだ。シャツを脫がせて眞鍮製の火皿へ拇指大の五寸位の長さのもぐさを二本備へ、夫へ火を付けて主として背骨の兩側へ上から下へと四十ケ所ばかり其のお灸を當てる、但し四ツ折りにした手拭と四折りにした奉書を背に當てゝ其上からもぐさを當てるのだから別段熱い事がない、夫れでも五秒六秒と經つ中には熱く／＼なる、熱いと思つたらハイと言ふと、直ぐもぐさを取つて次の要點へ當てる、何の造作もない、そして診察料なし一回五十錢と云ふのだ。

△其効神の如し

多少氣持は好いと思つたが、十年餘りの痼疾たる胃病が一度や二度の療治で全快する譯もなく、私は折々機會ある每に火の治療を受けて居た。すると、二三日風を引いて目まいがする、寒氣がする、大分熱がある。其時又表町の翁さんの所へ出かけた．翁さんは、吉田昇次郎と言つた。そして、風を引いた事を告げると風位は一番造作がない、己れの療治で癒らないのは當節の肺病ばかりだと云ふ。何故ですと問ふと、肺病は日每／＼私が喰ひ留める以上に病の方が進んで來るから何うしても防ぎ切れないと言つた。扨て時は二月、寒い最中風を引いて居るのに、又シャツを脫げと來たから私は躊躇すると、己れの療治を受ける間に風を引返すなど云ふ事は決してない、保證すると云ふ。思ひ切つて裸になつて例の太いもぐさを脊骨の兩側へ三四十ケ所据えてもらつた。そして家へ歸つて夕飯を食つて、九時頃になると、急にぞく／＼寒くなつたから、果して風を引き返したと思つて、忌々しい翁だとつぶやきながら寢て了つた。夜中熟睡して翌朝目を覺ましたら熱氣が、少しもなく淸々した氣持だ風が全然治つて居る、昨夜の寒氣は熱氣が放散する爲めでゝもあつたかと感じて功能神の如き吉田翁さんの火の療法の難有さを確實に覺つた。

十四

▲今後に榮ゆべき火力療法

其後、今度は下痢を起して隨分烈しく下る．又吉田翁さんの所へ行つた。火の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

療法でピッたり下痢が止まつて三日除り通じがない、腹が張つた樣で苦しいから又行つて其事を語ると、では少し緩めてやらうとて又火の療治、其日に軟便快通快い氣持になつた。其後私は風邪と下痢には必ず吉田翁さんの所へ行つて何時も即效を得た。翁さん話好きで、種々語る一日語つて曰く「私は元漢法醫だ、近來は何んでも西洋臭くなくては流行らない草根木皮も終ひだ、で私は印度の古書を捜してお灸の要所など腑解したものを五年間も研究した。どうも今の弘法樣式のお灸と云ふのは火傷して膿が出るのを好いとして居る樣だが、私の考ではあれではいかぬ、身體の血管や神經の働きを好くして新陳代謝を早めると病は皆な除かれる筈だ夫れには火の力を借る丈けで澤山だ、そこで私が會得した處を先づ家族に行つて見て果して好結果を得、夫れから友人知人と及ぼして方々賴まれる處から私も老前き短かい年だからと云ふので、知人が甥だの從弟だのと大學出の醫學士をよこして私の術を傳へて吳れと云ふ、引受けて見たが、今の西洋醫術の樣に科學的に說明は出來ない、私は漢法醫の學問へ五年間研究して融合した新案の火力療法だ、之を解くして說明は出來ない、見て居たら、私には何時も同じ處へ火を當ると思ふだらうが、そうではない、一方を閉ぢ、一方を開き、病を驅除するのだ。學士さん好い加減に私の眞似をするので、危くて見て居られない、病人がひつくり返つて了ふ。で、私は氣が短かくがみ〳〵言つたものだから皆んな來なくなつて了つた。近來は水治法と云のが流行るが之も西洋から來た、今に西洋人は東洋の火力療法を研究して科學的に說明し、之を再び東洋へ逆輸入するだらう然うなつたら私の今やつて居る療法が一般に行渡るのだ」と。

△他に活術者無きか？

私は長與氏の胃腸病院、大學病院などへ幾度もかゝつたが、此の吉田翁さんの火の療法の樣に簡單で效果確一如きを知らない、昨年訪ねて見たら翁さんは春に死んだと云ふ。目下東京中に之と同じ樣な火力療法を行ふ人が他にもあるとか聞いたが、何處の誰れと云ふ事を知らない諸人か、同じ樣な療治者を御存知ならお知らせを願ひます。

一枚の様に見える重ね着
仕立方の秘傳

坂井ふさ子

羽織と着物とはどんなに丈けを合はせても、袖付けを違へなければ、羽織は一寸位もだれて、みつとも無いものです。袖付けを着物が六寸ならば、羽織は一寸位多く付けると、きちんと合ひます。勿論丈けも下が綿で、上が縮緬ならば二分位は上をつめます。

なほその上に氣を付ける方は、羽織の行きを一分位廣くします、そうすると心持ち羽織の袖口が覆ひ目になります。これがお嫌な方は袖巾を一分廣くして、肩巾を一分つめますと、きちんと揃ひます

コートは羽織より一二分付けを多くして、袖巾を二分ひろげると、ぴつたりと合ひます。

身の丈けは普通下着を一分つめますが下が軟かいものならば二三分つめた方が着ようございます。次には恰好よい着付けをする人の仕立方の注意を述べます。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

世界名女傳

女流作家 エリオット（三）

△處女作を出す

女史は夫リウキスの勸めに從つて、三十八歲の折、初めて小說に筆を染めた。題は「牧師アモス・バートンの悲しき運命」と題された。リウキスは其の題の小說らしくないのに一驚を喫したが、其の得意の才辯を以て奬勵して言ふやう、「御身は頓才を有し、描寫に妙を得、加ふるに哲理の深邃を味つて居られる。著作の準備は既に出來てゐるではないか」と。女史は神興裡に湧くまゝに、早くも其の稿を終つたので、リウキスは之れを有名なる書店ブラックウードに送つてやつた。ブラックウードは大に之を稱讚し其のジョージ・エリオット作と署名してあるのを見て、女史を僧侶なりと誤解しリウキスに返書を送りて、「小生は貴下の御友人の僧侶なることを悅びます。かやうな題目は僧侶の手には最も適してゐます。あゝ僧侶なるジョージ・エリオットよ」と言つたジョージ・エリオットといふ假名は夫リウキスの名と、女史が優雅で呼び易い名として平素好んでゐたエリオットといふ語を結び着けたのである。

△作者は男か女か

アモス・バートンはブラックウード雜誌に續載せられ、其後「ギルフイルの戀物語」「ジャネットの懺悔」と合はせて、「僧侶生活の光景」といふ名で、單行本として出版された。此の合卷はリウキスよりして、當時文壇で有名なる歷史家フルード、小說家サッカレー及びヂッケンス詩人テニスン、評論家ラスキン及びカーライル夫人等に寄贈された。カーライル夫人は此小說を讀みて嘆稱おかず、「これは人間の衷情から迸り出でたる人類の書である」と言つた。其他皆之を稱贊した。

作者の實名に就ては種々と揣摩臆測されたが、カーライル夫人は、「作者は恐らく或る僧侶の從弟で、其の夫人に侍きてかくも優美な女らしい情緖と觀察眼を養ふたのであらう」と言つた。サッカレーは獨り此作を重視しなかつたが、「若し此作者が男なら、堂々たる批評家を瞞着するに足るほど、澤山な說明的文字を使ふ男だ」と言つた。けれどもヂッケンス獨りは炯眼にも、「作者は必らず女性である、さもなければ世界開闢以來いかなる男子も作者のやうに、かくも巧みな女性的技倆を有した者はない」と言つた。

△多くの傑作を出す

女史は一躍大家の群に入つたが、其後自分の父をモデルにせる「アダム・ビード」、自分の精神的自叙傳たる「フロスの水車場」、中世紀のフローレンスを描いて、預言者的宗教家サヴォナローラを主人公とせる歷史小說「ロモラ」、心理描寫に成功せる「サイラス・マアナー」等の傑作を出した。この中「アダム・ビード」は其の筋の巧妙と、情熱の淸淨なるがために最も通俗に讀まれてゐる。「ロモラ」は女史が多大の苦心をした割に失敗の作とせられ、最も文學的に價値の大なるは、「サイラス・マアナー」であるといはれてゐる。

かくて女史は英文學史上最大なる女流作家の名を成したが、夫リウキスの逝ける後、ジョン・ウオルター・クロスといふ年若き青年に再婚した。そして其後間もなく靜に此世を逝つたのである。享年六十二歲。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

全譯 何處へゆく(三)

松本雲舟

浴場の三

二人は涼み室に入つた。中央の蒼い薔薇色の盤から噴水が上つて、菫の香を散した。二人は絹で覆つた床に腰を据えて涼んだ。暫らく話は途切れた。ヴイニチウスは半人半羊の神が妖女の腕によりかゝつて、熱烈に北の唇に接吻しやうとしてゐる銅像を夢のやうに眺め入つたが、やゝありて恁う言つた。「正にこの通りだ。人生にこれ以上の事はあるまい」

「まあ、そんなものぢや。でもお前さんには、他にも好きなものがあらう。例へば戰爭ぢや、私は陣屋で指の爪がはがれて赤い色を失ふを見るのも堪へ難いのぢやがな。でも、誰でも何にか嗜好があるものぢや。赤髯(ネロ)が歌ふことが好きぢや、殊に自分の歌をな。スカウルス翁はコリント製の瓶を寢床の側へおいて、睡られないと其の瓶に接吻するさうぢや。あまり度々接吻するので、瓶の口が破れたといふことぢや。ところでお前さんは詩を作るかな」

「いえ、六脚韻も出來ません」

「では、笛はどうぢや、歌へぬか」

「駄目です」

「では、馬車を驅ることはどうぢや」

「一度アンチオケで競馬をやつて見ましたが、負けました」

「では、お前さんに對して安心が出來るわけぢや。演技場では何派に入つてゐるかな」

「綠派です」

「それでは全く安心ぢや、パラスやセネカのやうに富有ではないが、お前さんは兎に角暮には困らんのぢやから、尚更安心ぢや、現在の我々は詩を作つたり、笛で歌つたり、講演したり、演技場で競爭したりすることも惡くはないが、もつと善いのは、もつと安全なのは、詩も作らず、笛も吹かず、歌ひもせず、競技もせぬことぢや。唯最も大切な事は、赤髯が熱心な時には、熱心になつたやうな振をすることぢやぞ。お前さんは立派な若者だから、ポッペア(ネロの皇后)に戀慕されると事ぢやぞ。だが、あの女は、戀ら仕飽きたらう。初めの二人の夫だけで戀の味は充分に知つたらうから、第三の夫(ネロ)とは別種な企畫があるのぢや。あのオゾーの馬鹿は今でもあの女に未練があるのぢやさうだ。遠く西班牙の絶壁をうろついて、呻吟してゐるさうぢや、此頃では以前の習慣が失くなつて頭髮を梳すのに一日三時間以上はかゝらぬやうに氣がむしやくしやしてゐるらしい。これがオゾーだといふから、茲に興味がある」

「氣の毒ですな」とヴイニチウスが答へた。「私ならもつと別な行動をとりますがな」

「どうするつもりぢや」

「故國の山中の人々を狩り集めて忠實な軍勢を作りまさあ。西班牙人は立派な軍

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人になれるさうですからな」
「ヴィニチウス、ヴィニチウス、お前さんにそんな事が出來るものかと私は今言はうとしてゐたのぢや。何故だと思ふ？さういふ事をするにしても、口に出して言ふものぢやない。私がオゾーなら、ポッペアを笑つてやる、赤髯を笑つてやる。それから西班牙の男子ではなく、西班牙の女子の軍勢を作つて、自分の用事に使ふがな。それから不幸なルフィヌスとは違つて、誰にも讀ませない諷詩を作るがな」
「あなたはそのルフィヌスの話をして下さる筈でしたな」
「塗油室に行つて話さう」
けれども塗油室でヴィニチウスは沐浴者を待つてゐる奴隷婦人の美しさに氣を奪はれた。黒檀の像を想ひ起させる二人の黒奴の女は、直ぐ二人にアラビヤの香料を塗り初めた、理髪の上手なフリジヤの女達が蛇のやうに柔かなよく／＼した手に雅た鋼の鏡と櫛を持つてゐた。其他に女神のやうに美しいコス產れの希臘女が二人の寛衣をそろへて着せかける時を待つてゐた。

「素晴しいですよ」とヴィニチウスが叫んだ。「何處からこんなものを引拔いて來なすつたか。」
「私は量よりも質を選ぶので」とペトロニウスが答へた。「私の全家族は羅馬で四百人足らずぢやが、家來を一人でさう澤山持つてゐても仕方がない——これ以上の別嬪は、赤髯でも持つてやしません。」とヴィニチウスは鼻をうごめかした。
ペトロニウスは鷹揚に構へて、
「お前さんは私の同族ぢや。だから、私はバルススのやうに卑屈な眞似もせぬし、アウルス・プラチウスのやうに衒ひもしない」
アウルス・プラチウスといふ名を聽いて、ヴィニチウスはコス產れの女を忘れて、頭を擡げて、慫うたづねた。「アウルス・プラチウスの事をどう御考へですか。御存じないでせうが、私は市の外で腕の骨を違へたものですから、二週間以上もあの人の家に逗留してゐたのです。プラチウスが私が骨を違へた時に恰度通りかゝつたものですから、私が苦しんでゐるのを見て家に連れて行つて、奴隷の

十八

醫者のメリエンに私を癒させてくれました。この事を委しくあなたにお話し仕たいと思ひます」
「どんな心配があるのか。若しやお前さんは、ポムポニヤと戀にでも陷ちたといふのか。さうだとすると、嘆かはしい次第ぢや。ポムポニヤは若くもないし、德のある女ぢやからな。これ以上惡い相手はないぞ」
「ポムポニヤなぞと戀に陷ちるものですか」。とヴィニチウスが答へた。
「では、誰とぢや」
「自分でもよく解らんのですが、名前はなんでも、リジヤとかカリナとかいふのです。あの家ではリジヤと呼んでゐました。リジヤ人の血統だからでせう。カリナといふのは其の眞實の名でせう。プラチウスの家はいかにも不思議な家でさ。大勢家に居るのですが、スピアクムの森のやうに靜かでしてな。まる二週間も逗留しましたが、神でも住んでゐるやうな氣分がしました。或る日の朝、リジヤが庭の噴水で沐浴してゐる所を見ましてね。水沫の中に戀の女神が立つてゐると朝の光が身体に透き通りましてね。日が

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

娶つたら、曉の星の光のやうに、リジヤがその心から消えやしないかと思ひましたよ。其後二回リジヤを見ましたが、それから私の心はもう安まりません。何にも要らんです。羅馬から何にも貰はんでも願ひません。女も黄金もコリントの銅も要りません。琥珀も眞珠も酒も馳走も要りません。唯一つ熱心に求めるのは、リジヤです。叔父さん、眞實私はリジヤに憧れてゐるのです。あなたの浴場の寄木細工に描れた半人半羊のやうに憧れてゐます。晝も夜も絶えず憧れてゐます。」

慰安録

精神上生活上種々御煩悶のある方は何卒御投稿下さい、御力添へになりたいと存じます。

在米の青年へ

△生れは私と同じ地の人で、當年三十五歳、今から十五年前米國へ渡り、幾多の困苦をつんで今彼地に成功してゐる青年がありますが、過る日父の友人が遠くとも前途有望なれば私を嫁がせては如何と兩親に話したさうで、私は其話を聞かされました時、甚だ望しき人と思ひ兩親さへ許して下さらば嫁ぎたいと決心致したのでございます。父母は遠い處へ私をやると云ふ事を恐ろしくも思つてゐるらしいのです。父が心迷ひの爲め今家產も殘り少になり、私は進んで米國へなり行きたいと思ふのですが、十八年間の其間人知れぬ苦心を以て育てゝくれた母を思へば涙がこぼれます。母に別れ小さな弟を殘して行きたいなど思ふのは不孝者でせうか。（靜岡にて道の小草）

▲あなたのお考へは大体に於て間違つてゐないと存じます。御母さんになり能く御心を打ち明けて、米國に御出でになることが出來るやうになさいまし。一時の別れは辛くとも、末を樂しんでお互に辛抱せねばなりますまい（記者）

時事

最近一週間の記録

●婦人年始會　社交界に立つ婦人達が繁禮と手數を除く爲に新年互禮會をつくつて婦人年始會と名付け毎年一月十日麹町富士見町富士見軒で催して來た處諒闇が續いた爲めに久しく廢されて居たが今年はそれを復活して十日正午から矢張り富士見軒に催された。

●京都篤志看護婦人會　日本赤十字社篤志看護婦人會京都支會にては、九日午後一時より赤十字社支部に於て新年初會を開けり　來會者三百餘名　村雲尼公の御臨場ありたり。

●村井婦人追善寄附金　村井銀行社長村井吉兵衛氏は此程逝去したる夫人梓子の追善供養として東京市へ金二萬圓、京都市へ一萬圓を寄附せり東京市二萬圓の内譯左の如し。

三千圓	東京養育院	一千圓	東京慈善會
一千圓	福田會	一千圓	救世軍
五百圓	出獄保護會	五百圓	家庭學校
五百圓	無料宿泊所	五百圓	西本願育兒院
五百圓	岡山孤兒院	五百圓	熊本回春病院
三百圓	東京感化院	一百圓	慈行會
二百圓	慈風幼稚園	二百圓	巣鴨出獄保護
三百圓	眞龍女學校	一千圓	東京女學館
六百圓	三輪田女學校	五百圓	跡見女學校
五百圓	山脇女學校	五百圓	東京女學校
五百圓	女子英學塾	一千圓	東洋婦人會
五百圓	婦人共育會	五百圓	篤志看護婦會
五百圓	愛國婦人會	三百圓	養老院
五百圓	東洋女塾	三百圓	婦人育兒會
三百圓	育成園	二百圓	鎌倉孤兒院
五百圓	實踐女學校	一百圓	セントピール養老院
五百圓	女子音樂院	五百圓	東京女子商業
三百圓	瀧川孤女院	四百圓	雜口

◉露太公御入京　露國皇帝御名代ゲオルギー太公殿下は十二日御入京、わが天皇陛下には東京驛に御出迎へあらせられたり。太公殿下御降車あると直に御握手御交換の後、御同列にて軍隊を御親閲の上、陛下御見送の裡に、太公殿下には御旅館霞ヶ關離宮へ入られられたり。

◉皇后宮御下賜　窮民御救恤の御思召を以て十一日赤十字社施療患者、東京市慈惠會施療患者、濟世會、福田會孤兒等に木綿双子縞に裏地と裁縫料を添へて御下賜せられたり。

◉高島鞆將軍逝く　陸軍中將子爵高島鞆之助氏は腦溢血のため十一日伏見にて

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

逝去せられたり、享年七十三、氏は薩州の出身にて大西鄕に私淑し、性豪放、嘗て陸軍大臣たりし事あり。

個人消息

△下田歌子　實踐女學校生徒を引率して、四日京都に赴けり。

△有馬豐子（伯爵夫人）　良人賴萬伯と共に本月末迄伊豆修善寺に避寒せらるゝ由。

△中村節子（男爵令孃）　は伯爵兒玉秀雄氏令弟明雄氏と婚約整ひ來る十六日星ヶ岡茶寮にて華燭の典を擧ぐべしと。

△木村以志子（木村淸四郎氏母堂）　舊臘末より肺氣腫にて途に去る二日逝けり。享年八十一。

△サンクレース孃　佛人にして横濱紅蘭女學校教師なる同孃は此程死去さる、孃は在職十八年。

女學校だより

△共立女子職業學校　同校にては、甲科乙科各本科師範科、別科の生徒募集を發表せり。入學申込は本月十五日より三月廿五日迄なりと。

△學習院女學部　大正五年度に於て中學科第一年級に若干名華族以外のものを試驗の上入學を許可すべしと、志望者は一月二十日迄に出願すべしと。

△實踐女學校　御大禮式場拜觀の爲め生徒百五十名は四日京都に赴けり。

編輯室より

▲元旦號に掲載しました「德富蘇峯氏愛孃の發心」は五日ばかり立つてから讀賣新聞東京朝日新聞などの紙面を賑はするに至りました、週刊雜誌の記事が新聞の材料になることを深く光榮に存じます▲今回は記事が多いために、オハナシの欄を一回休むことに致しました、坊ちやん孃さん方に申譯がございません。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、職業上其他有らゆる相談に應じ、無料にて最も善き解決を與へます。但し費用を要する御相談は實費を申受けます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調查、人物調查、財產調查、男女學生品行調查、裁判上の證據調查等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依賴者が至當と想はれる程の低廉な調查料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

●婦人週報定價（毎週金曜發行）

壹部	金五錢	（但し郵送料五厘を含む）
一月	金貳拾錢	（四部又は五部）
三月	金六拾錢	（十三部）
半年	金壹圓拾錢	（廿六部）
一年	金貳圓貳拾錢	（五十二部）

●本誌廣告料

特等（表紙の二、四）	金參拾圓
壹等（表紙の三、白紙前付）	金貳拾五圓
貳等（色紙の表側）	金貳拾貳圓
參等（色紙の內側）	金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵劵代用は必ず一割增の事▲送金の爲替宛名は東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行兼編輯人　小橋三四子
印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷合資會社東京支店
東京市牛込區市谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察月、水、木、金午前
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
麹町區三番町三十番地(市ケ見附內)
電、番六二番

東洋內科醫院

院長 醫學士 **高田畊安**

南湖院

電話ちがさき二番
相州茅ケ崎海濱(從停車場半里)
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診察後應需

婦人週報讀者に限り **特價提供!!**

シンガミシン會社製造の家庭用ミシン

體裁優美にして和服裁縫刺繡に最も適す
キャビネット型及び客室用裝飾になる

新式ミシン

種類及定價表の目錄御望みの方は婦人週報社へ直接御申込を乞ふ

婦人週報社代理部

◎產婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ

院長 女醫 **吉岡彌生**

東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地

東京至誠病院

電話番町三三五七

入院應求

院長ドクトル 淺田繁太郎

淺田小兒科醫院

芝區田村町十六
(電話芝三三一七番)

あかくはれ、くづれていたむのがすぐなほる

陸軍常用 **石樟膏**

—しもやけの藥—

每年の大好評故是非御試しあれ
藥價 金十錢 送料 金二錢
(三錢郵券四枚封入申込あれば直ちに發送)
製造發賣 小石川區高田老松町十七番地
目白藥局
振替東京三一六九二

古本專門買入

小石川區大塚
御報參堂 **山加書店**

產科、婦人科、小兒科

東京府內藤新宿番衆町卅一番地
女醫 **井出茂代**
電話番町三六七七番

齒科

ドクトル **富田貞一**

日本橋區高砂町六
(久松町停留場より西一丁)
電話浪花五四〇五

眼科一般

診察時間每日午前午後
入院設備アリ

吉野眼科院

小石川區高田豐川町
(女子大學校前)

◎小兒科
◎內科

小石川區高田老松町十二(細川侯邸前)
千葉醫學士 **清水榮**

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

謹賀新年

婦人之友社の三大雜誌

「婦人之友」

毎月一回一日發行

一冊金十八錢 郵稅一錢五厘

主幹 羽仁もと子

三宅博士毎號執筆

「新少女」

毎月一回一日發行

一冊金十二錢 郵稅一錢

編輯主任 河井酔茗

繪畫主任 竹久夢二

「子供之友」

毎月一回一日發行

一冊金十錢 郵稅五厘

主幹 羽仁もと子

繪畫主任 北澤樂天

東京雜司ヶ谷 婦人之友社 電話番町三六九八 振替東京一一六〇〇

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA